

二〇一三〜二〇一四年度
長崎西RC週報

【本日のプログラム】

▼点鐘

▼四つのテスト合唱

▼ロータリーソング

▼「手に手つないで」

▼来訪者のご紹介

並びに会長挨拶

▼幹事報告

▼委員会報告

▼会員卓話 高橋会員

嶽本会員

▼ニコニコ披露

▼点鐘

【四つのテスト】

言行はこれに照らしてから

一、真実がどうか

二、みんなに公平か

三、好意と友情を

深めるか

四、みんなのために

なるかどうか



- 会員数 54 名 ● 3/19 例会出席率 66.04%
- 3/5 例会修正出席 76.92% (修正前 57.69%)
- 出席 26 名 ● 免除者出席 9 名 ● 欠席 19 名

《 4 月の例会スケジュール 》

- 4/2 第1 観桜例会
- 4/9 第2 卓話
- 4/16 第3 卓話
- 4/23 第4 アップブリー

会長 挨拶

会長 日高 豊久

垣根を越えた応援に感謝



皆さん、こんにちは。昨日で、WBCの応援も終わりました。ここまで来たら決勝まで残って欲しかったのですが、残念でした。何と言っても

今大会で一番印象に残っている試合は、台湾との一戦ではないでしょうか。皆さんもご覧になりましたでしょうか。4時間30分を超える激闘の、とても内容のある素晴らしい試合でした。何とか4対3で勝つことは出来ましたが、東京ドームでは、試合以上に感動する様々なシーンがあったようです。それは、あの東日本大震災の時、どこよりも早く多大な支援をしてくれた台湾の皆さんに、この機会にお礼のメッセージを伝えようと言う声がネット上で広まり、東京ドームに「感謝・台湾」「3・11支援感謝台湾」という様々なメッセージボードを持ったファンが続出したのだそうです。この光景が台湾チームの選手、台湾の応援団の人々の目にとまり、そして取材に来ていた台湾のメディアが大きく取り上げ、テレビ局やインターネットを通じて台湾の人々に伝えられ、台湾の国の人々が大変感動されたと言っています。本当に素敵なエピソードではないでしょうか。そして、試合終了後台湾チームはピッチャーマウンドに乗り、円く輪を組んで日本の観衆の皆さんにお辞儀をし、グラウンドを去りました。

このスポーツマンシップに観衆の皆さんも立ち上がり、拍手で台湾チームを讃えたようです。私もこのシーンをテレビで見えていましたが、とても良いシーンでした。そしてこの光景が電波に乗り、世界に報じられ、多くの国の人々からも拍手が送られたそうです。台湾の選手たちは、垣根を越えた日本人の素晴らしい応援に感謝し、日本を後にしました。このWBCの日本対台湾戦は、伝説の名勝負として歴史に刻まれていくことだろうと思います。昨今、アジアの国々の関係がバランスを失っている中で、スポーツでこうして爽やかな風が吹いてくれたこと、そして両国の思いあう心が通じ合い、野球を通じて両国に同じ風が流れたと言うことは、大きな意味があることではないでしょうか。



幹事報告

▽水本由幸幹事△

【例会変更・休会のお知らせ】

長崎北東RC 4月3日(火)

観桜会の為18時45分、寶來軒別館

【地区大会記念講演会聴講券】

4月6日(土)の地区大会において、鳥越俊太郎氏を講師にお招きし、記念講演会が開催されます。ロータリーアン以外の方で聴講される方が居られましたら、聴講券がございますので、お申し出ください。尚、会場は佐賀市文化会館となっております。

今週のお祝い

▽三月十七日〜二十三日△

【結婚祝】

平山寿則さん

草野恒史さん

柳 信良さん

島田靖彦さん

石橋 均さん

田中俊明さん



【誕生祝】

クラブフォーラム

米山記念奨学委員会より寄付の現況報告
並びに米山記念奨学会紹介ビデオ
「心つないで世界へ」「米山サイト」



栗原博志委員長

- 米山奨学会寄付目標 1人11,000円(今期クラブ目標額583,000円)
- 特別寄付(個人・3/19現在) 155,000円+107,000円(100万ドル食事差額より)
- 普通寄付(クラブ・3/19現在) 4000円×会員数 212,000円

- 第1回米山功労者 水本由幸さん
- 第2回米山功労者 安永勝信さん
- 第2回米山功労者 馬場政徳さん

米山並びにR財団の寄付は、お1人ひと月1000円の積立で目標達成出来ます。よろしくお願い致します。



公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会について

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリーアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。年間の奨学生採用数は八百人、事業費は十四億円（二〇一一年度決算）と、国内では民間最大の奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で一七〇二十八人（二〇一二年四月現在）。その出身国は、世界二二の国と地域に及びます。

【普通寄付】クラブ事務局を通じて会員名を入力した日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付です。各クラブで会員一人あたりの金額を決定し、半期に一度、会員数分を「特別寄付」個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。ロータリー関係者以外の一般個人、法人、団体からお受けします。金額にきまりはありません。いつでも、おいくらからでもご送金いただけます。当会への寄付金は、税制上の優遇措置を受けることができます。特別寄付金の申告用領収証を希望の場合、年間二千元以上の特別寄付をした方には、翌年一月末までにロータリークラブ経由で自動的に申告用領収証をお送りします。特別な手続きは不要です。法人として特別寄付をした場合は、その都度、同領収証をお送りしています。

【目的】ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「①学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「②異文化理解③コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることを期待されます。

【特色】米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

世話クラブとは？日本には約2300のロータリークラブがあります。そのうち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に1度出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。

カウンセラーとは？奨学生1人に対し、世話クラブのロータリアンの中から1人がカウンセラーとなります。カウンセラーは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。米山奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。

本日の例会食

〔100万ドル食事の日〕
中華弁当



ニコニコ袋

下田隆雅さん▽年度末で例会に出席出来ませんでした。中田さんのお陰で会報が読めます。会長挨拶の「言葉の持つ力と大切さ」を5回読み宝箱に入れました。大切な事を教えて下さいまして、ありがとうございます。

柳 信良さん▽三月二十三日、五十回目「金婚式」の記念日です。お陰様で戸籍も汚れず終わりそうです。家内が、呑む、打つ、買うの、誠に品性のない人だと愚痴っておりましたが、なんとか五十年持ちました。

平山寿則さん▽結婚して七年目が明後日の二十一日です。近々娘の小学校入学と、益々お奥が優しくなっています。感謝、感謝の日々を過ごしています。

石橋 均さん▽三月生まれは殆どが美男美女だそうです。殆どであり、全員ではありません。

田中俊明さん▽誕生日、ありがとうございます。五〇代最後の年、一日一日を大切にしたいと思えます。

★ニコニコ目標	1,500,000円
★3/19ニコニコ	23,000円
★ニコボックス	0円
★累計	1,161,300円

期首会員 53名・入会 3名
現在会員 54名・退会 2名
Rレート3/1 ~ 1\$92円

MEMO



長崎西ロータリークラブ
 会長 日高豊久 幹事 水本由幸
 創立：昭和59年10月2日 1984/OCT2
 例会：【火】午後12時30分
 ホテルニュー長崎 095-826-8000
 事務局：長崎市龍町4-28 新観光開発ビル
 Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520
 URL:http://www.nwrc2740.jp/
 e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

市内ロータリークラブ例会曜日・例会場			
月	長崎北	ホテルニュー長崎	長崎中央 ベストウエスタン プレミアムホテル長崎
火	長崎みなと	ホテルJALシティ	長崎西 ホテルニュー長崎
水	長崎南	ANAクラウンプラザホテル 長崎グラバービル	長崎北東 長崎新聞社 アストピア
木	長崎	ホテルニュー長崎	長崎琴海 パサージュ琴海
金	長崎東	サンプリエール	長崎出島 ホテルニュー長崎

発行 長崎西ロータリークラブ 発行日 毎週火曜日（翌例会日）
 構成 クラブ奉仕 クラブ会報委員会 委員長 松島充広
 編集 事務局 中田久美子